教師の 自校の 社会の 生徒の

NEXTを語り合うワークシート

『VIEW21』高校版
2020年8月号特集

テーマ

自校の教育の「これから」を考える

新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちに予測困難な社会であることを痛感させたが、そうした中、自身の持つ資質・能力を発揮し、成長した生徒の姿を、多くの教師が目のあたりにした。今回の事態を自校の教育の「これから」につなげるためのツールとして、本ワークシートを活用いただきたい。

ワークシートの使い方

本ワークシートを複写、またはダウンロードし、各自が、「①自校で育成を目指す資質・能力」を踏まえて「②臨時休業を始めとする想定外の事態の中での気づき」「③教育活動の見直し」の欄に記入した上で集まる。それぞれの教師が見聞きした生徒の様子と、それらに関係する教育活動についての考えを共有し、意見を交わすことを通じて、自校の教育の「これから」を参加者全員で見いだしていく。

2 臨時休業を始めとする想定外の事態の中での気づき

A 生徒が発揮していた資質・能力と、そう思う背景となった生徒のエピソード

B 生徒が十分に発揮できなかった資質・能力と、そう思う背景となった生徒のエピソード

1 自校で育成を目指す資質・能力

※自校で育成を目指す資質・能力を今後検討する場合は、学年団や分掌などで重視している資質・能力を記入

でご覧ください。

ダウンロード

ファシリテーター役の先生へ

教育活動の見直しには、育成を目指す資質・能力について、「現状では生徒にはまだ十分育まれていないものはどれか」という観点だけでなく、「既に生徒が発揮しているものはどれか」といった観点が必要です。しかし、私たち大人の生徒を見る目は、ともすると不足の部分ばかりに向きがち。本誌P.8～11では、臨時休業を経て生まれた、学びや学校に対する意識の変化を3人の高校生が語っていますが、そのインタビュー記事を読んでから参加者に対話の場に参加してもらえると、「自校にもこんな意識の変化が見られた生徒がいた」などと、生徒の見取りがより豊かになり、生徒の現状を広い視点で捉えた上での対話の実現が期待できます。

オンラインワークショップのご案内

本ワークシートを活用した自校の教師同士による対話を通じて、教育の「これから」を考えるオンラインワークショップを開催します。詳しくはP.31をご覧ください。

3 教育活動の見直し

A ❷で挙げた資質・能力の育成のために、継続・発展させるべき教育活動
※継続させるべき理由や発展させるべき点も含めて記入

B ❷で挙げた資質・能力の育成のために、新たに始めるべき教育活動

B' 育成を目指す資質・能力の育成という観点からは、中止を含む抜本的な見直しが必要な教育活動
※根本的な見直しが必要な理由も含めて記入

ダウンロード このマークのある図版は、ベネッセ教育総合研究所のウェブサイト（https://berd.benesse.jp）からダウンロードできます。「HOME →教育情報→高校向け」